

## ■ 指標の達成状況

第1期計画においては、健康指標を151項目設定しました。(再掲含む)  
 計画策定時(または中間評価時の追加指標)と直近値を比較し、評価を行いました。  
 目標達成は40項目、改善傾向は37項目、変化なし17項目、悪化34項目、評価困難23項目でした。

領域	A 目標達成	B 改善傾向	C 変化なし	D 悪化	E 評価困難	計
1. よりよい生活習慣をつくる						
(1)栄養・食生活	2	0	2	8	4	16
(2)身体活動・運動	4	2	0	2	2	10
(3)休養・こころの健康	2	1	2	3	1	9
(4)喫煙	1	5	1	2	2	11
(5)飲酒	1	4	0	0	0	5
2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する						
(1)健診・生活習慣病 ①健診	0	3	0	4	0	7
(1)健診・生活習慣病 ②生活習慣病	6	3	7	2	14	32
(2)がん	20	12	4	9	0	45
(3)歯・口腔の健康	3	5	0	3	0	11
3. 健康づくりがしやすいまちをつくる	1	2	1	1	0	5
計	40	37	17	34	23	151

# なら健康長寿基本計画 健康指標の評価

## 1. よりよい生活習慣をつくる

### (1) 栄養・食生活

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
1(1)-1	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている人の割合		70%以上	47.6% (中間評価)	45.8%	C
1(1)-2	成人の1日食塩摂取量	男性 女性	8g 8g	11.6g 10.1g	— —	E E ※
1(1)-3	成人の1日野菜摂取量	男性 女性	350g 350g	295g	— —	E E ※
1(1)-4	肥満者(BMI25以上)の割合	20～60歳代・男性 40～60歳代・女性	26.0% 14.0%	26.3% 14.1%	34.4% 17.0%	D D
1(1)-5	20歳代女性のやせの割合 (BMIが18.5未満)		20.0%	23.1%	23.9%	C
1(1)-6	中等度・高度肥満傾向児の割合	小学校5年生・男子 小学校5年生・女子	減少 減少	2.94% 3.02%	7.12% 3.62%	D D
1(1)-7	低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合		現状維持	21.2%	21.2%	A
1(1)-8	朝食を毎日食べていないと回答する児童・生徒の割合	小学校5年生・男子 小学校5年生・女子 中学校2年生・男子 中学校2年生・女子	減少 減少 減少 減少	0.9% 0.6% 1.7% 1.4% (中間評価)	1.5% 1.1% 3.0% 2.4%	D D D D
1(1)-9	やさしおベジ増しプロジェクト参加協力店数 (R元年度にまほろば元気100菜プロジェクトからやさしおベジ増しプロジェクトに事業を変更)		増加	0店 (中間評価)	58店	A

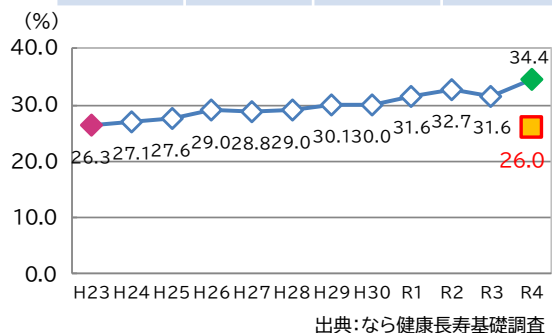
※新型コロナの影響でデータソースとなる調査が中止となった項目

# 1. よりよい生活習慣をつくる

## (1) 栄養・食生活

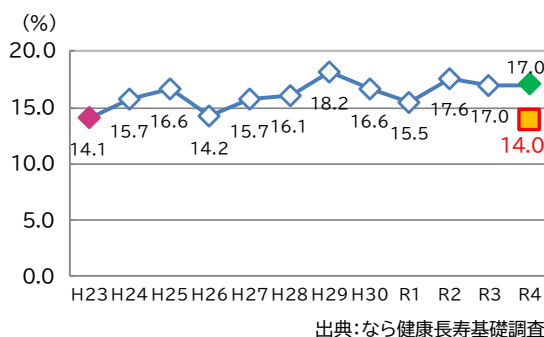
1(1)-4 肥満者(BMI25以上)の割合  
20～60歳代・男性

目標値	策定時	直近値	評価
26.0%	26.3%	34.4%	D



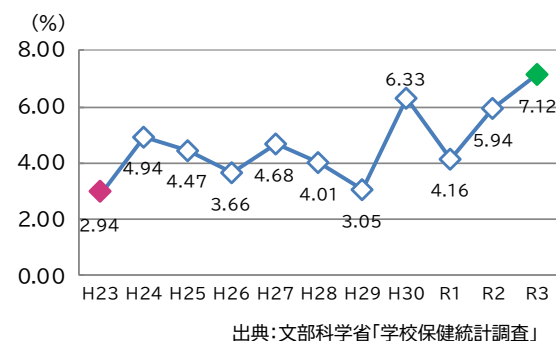
1(1)-4 肥満者(BMI25以上)の割合  
40～60歳代・女性

目標値	策定時	直近値	評価
14.0%	14.1%	17.0%	D



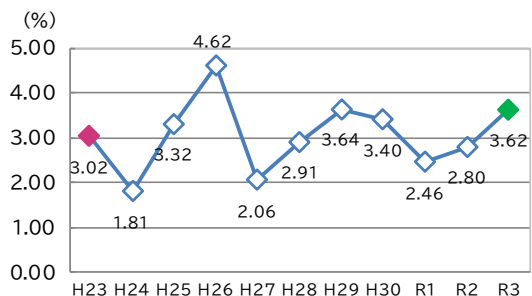
1(1)-6 中等度・高度肥満傾向児の割合  
小学校5年生・男子

目標値	策定時	直近値	評価
減少	2.94%	7.12%	D



1(1)-6 中等度・高度肥満傾向児の割合  
小学校5年生・女子

目標値	策定時	直近値	評価
減少	3.02%	3.62%	D



### ■評価

○男女ともに働き盛り世代の肥満者の割合、及び肥満傾向児の割合について悪化した。

### ■第2期計画における方向性

○働き盛り世代に対し、重点的に食生活改善に関する普及啓発を行い、併せて、適切な食生活が継続できるための環境整備を図るため、市町村や職域等の関係機関や団体、民間事業者等と目的を共有し、取組を実施する。

○次世代の健全な食習慣形成のためには、家庭での食育が基本になることから、保護者に対する支援や普及啓発等の取組を保育所や学校、地域の関係機関や団体と目的を共有して推進する。

1. よりよい生活習慣をつくる

(2) 身体活動・運動

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
1(2)-1	日常生活における歩数(20～64歳)	男性 女性	9,000歩 8,500歩	8,805歩 8,030歩	— —	E E ※
1(2)-2	運動習慣者の割合(20～64歳)	男性 女性	42.0% 39.0%	31.2% 28.7%	44.2% 41.3%	A A
1(2)-3	運動習慣者の割合(65歳以上)	男性 女性	62.0% 50.0%	51.6% 39.8%	60.5% 60.9%	B A
1(2)-4	1週間の総運動時間が60分未満である児童/生徒の割合(小学校5年生)	小学校5年生・男子 小学校5年生・女子	全国平均以下 8.8% 14.6% (R4年)	8.6% 15.3% (中間評価)	8.8% 16.5%	A D
1(2)-5	1週間の総運動時間が60分未満である児童/生徒の割合(中学校2年生)	中学校2年生・男子 中学校2年生・女子	全国平均以下 8.1% 18.1% (R4年)	8.2% 25.3% (中間評価)	9.1% 19.8%	D B

■評価

※新型コロナの影響でデータソースとなる調査が中止となった項目

○運動習慣者の割合は増加したが、年代別で見ると働き盛り世代の割合は減少した。

○子どもの運動習慣について、1週間の総運動時間が60分未満である児童/生徒の割合は学年や性別によって評価は異なるが、全体で見ると、小学校5年生・中学校2年生いずれも悪化した。

■第2期計画における方向性

○身体活動量の増加のため、市町村・事業所と連携し、「おでかけ健康法」の普及を推進する。

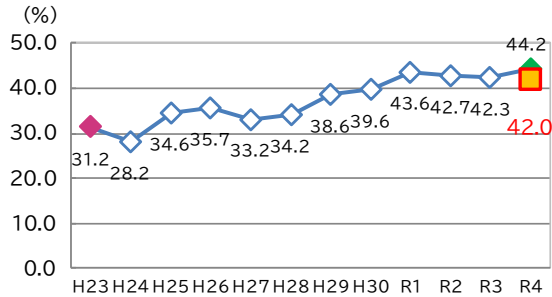
○働き盛り世代に対して、職場における健康づくりの取組を推進する。

○子どもの運動習慣の獲得について、「スポーツ推進計画」と目標等を共有し、連携を図りながら取組をすすめる。

# なら健康長寿基本計画 健康指標の評価

## 1(2)-2 運動習慣者の割合(20~64歳)男性

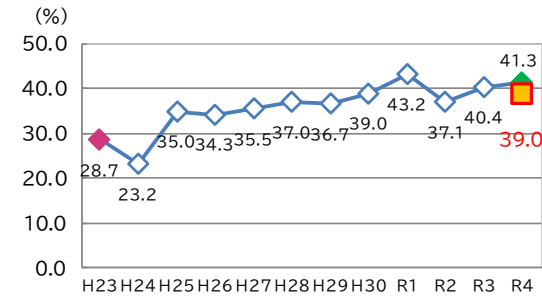
目標値	策定時	直近値	評価
42.0%	31.2%	44.2%	A



出典:なら健康長寿基礎調査(H23は県民健康・栄養調査)

## 1(2)-2 運動習慣者の割合(20~64歳)女性

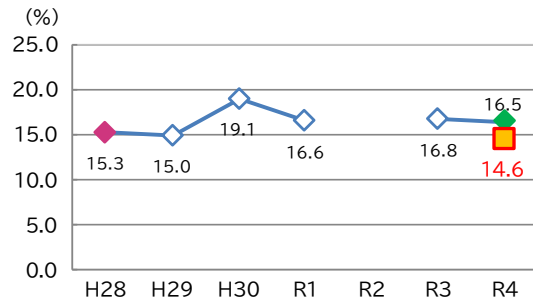
目標値	策定時	直近値	評価
39.0%	28.7%	41.3%	A



出典:なら健康長寿基礎調査(H23は県民健康・栄養調査)

## 1(2)-4 1週間の総運動時間が60分未満である児童/生徒の割合 小学校5年生・女子

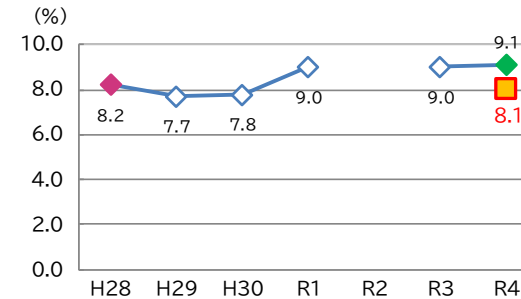
目標値	策定時	直近値	評価
全国平均以下	15.3%	16.5%	D



出典:文部科学省、スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

## 1(2)-5 1週間の総運動時間が60分未満である児童/生徒の割合 中学校2年生・男子

目標値	策定時	直近値	評価
全国平均以下	8.2%	9.1%	D



出典:文部科学省、スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

1. よりよい生活習慣をつくる

(3) 休養・こころの健康

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
1(3)-1	7時間睡眠の人の割合(20歳～59歳)		38.4%	29.0%	37.0%	B
1(3)-2	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている人の割合		7.0%	7.8%	—	E ※
1(3)-3	ストレスを感じた人の割合	男性	67.1%	74.5%	75.9%	C
		女性	74.6%	82.9%	84.3%	C
1(3)-4	自分なりのストレス対処法をもっている人の割合	男性	85.0%	77.3%	63.0%	D
		女性	87.2%	79.3%	69.3%	D
1(3)-5	職場で専門家によるストレス等の相談を「受けられる」人の割合	男性	37.5%	34.1%	39.0%	A
		女性	28.9%	26.3% (中間評価)	29.4%	A
1(3)-6	自殺死亡率		11.4以下	13.6 (中間評価)	15.7	D

※新型コロナの影響でデータソースとなる調査が中止となった項目

■評価

○7時間睡眠の人の割合は改善し、ストレスを感じた人の割合は変わらなかった。

○自分なりのストレス対処法をもっている人の割合は減少したが、職場で専門家によるストレス等の相談を「受けられる」人の割合は増加した。

■第2期計画における方向性

○短い睡眠時間は、こころの健康にも影響を及ぼすため、適切な睡眠時間の確保と休養感のある睡眠が得られるよう普及啓発する。

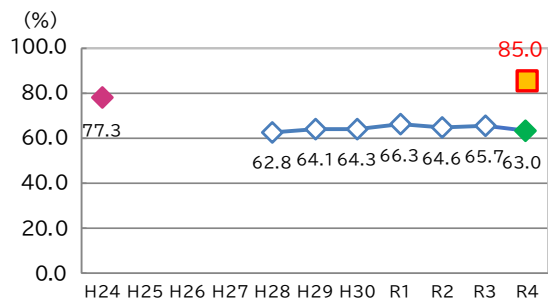
○こころの健康問題についての相談機能の向上のため、「自殺対策推進計画」と目標等を共有し、連携を図りながら取組をすすめる。

また、全世代において、地域とのつながりをもつ機会を増加することが重要であるため、地域環境づくりを推進する。

# なら健康長寿基本計画 健康指標の評価

## 1(3)-4 自分なりのストレス対処法をもっている人の割合 男性

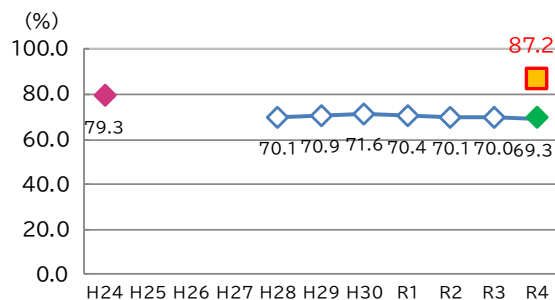
目標値	策定時	直近値	評価
85.0%	77.3%	63.0%	D



出典:なら健康長寿基礎調査

## 1(3)-4 自分なりのストレス対処法をもっている人の割合 女性

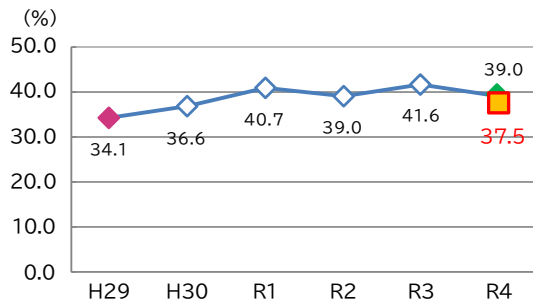
目標値	策定時	直近値	評価
87.2%	79.3%	69.3%	D



出典:なら健康長寿基礎調査

## 1(3)-5 職場で専門家によるストレス等の相談を「受けられる」人の割合 男性

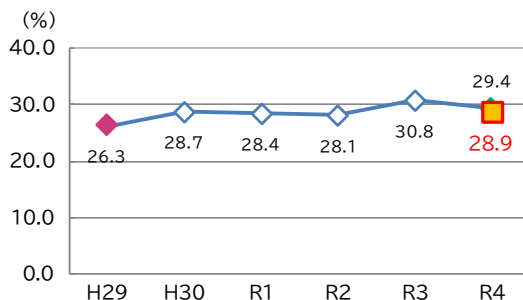
目標値	策定時	直近値	評価
37.5%	34.1%	39.0%	A



出典:なら健康長寿基礎調査

## 1(3)-5 職場で専門家によるストレス等の相談を「受けられる」人の割合 女性

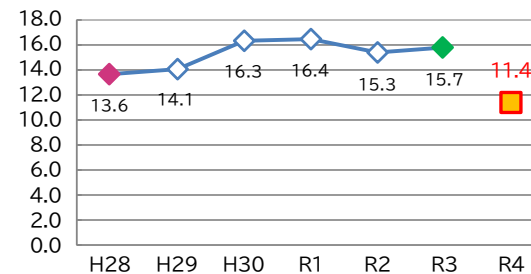
目標値	策定時	直近値	評価
28.9%	26.3%	29.4%	A



出典:なら健康長寿基礎調査

## 1(3)-6 自殺死亡率

目標値	策定時	直近値	評価
11.4以下	13.6	15.7	D



出典:厚生労働省「人口動態統計」

1. よりよい生活習慣をつくる

(4) 喫煙

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
1(4)-1	成人の喫煙率 (喫煙をやめたい人がやめる)	全体 男性 女性	9.9% 18.0% 2.8%	14.2% 24.4% 5.3%	10.5% 17.8% 4.8%	B A C
1(4)-2-ア	日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合 (行政機関)		0.0%	10.6%	4.2%	B
1(4)-2-イ	日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合 (医療機関)		0.0%	3.9%	4.6%	D
1(4)-2-ウ	日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合(職場)		12.4%	35.5%	22.5%	B
1(4)-2-エ	日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合(家庭)		2.6%	7.5%	9.8%	D
1(4)-2-オ	日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合(飲食店)		14.8%	42.5%	19.5%	B
1(4)-3	施設の禁煙実施率(行政機関:市町村庁舎)		敷地内禁煙 100%	施設内禁煙 79.5%	—	※ E
1(4)-4	施設の禁煙実施率(行政機関:県庁舎)		敷地内禁煙 100%	施設内禁煙 100%	—	E※
1(4)-5	妊婦の喫煙率		0.0%	5.7%	2.1%	B

※「健康増進法の一部を改正する法律」が施行され（第一種施設は2019年7月1日より施行）、市町村庁舎及び県庁舎は原則敷地内禁煙となった。



## 1. よりよい生活習慣をつくる

### (4) 喫煙

#### ■ 評価

○男性の喫煙率は低下し、目標を達成した。女性の喫煙率は、計画策定後、増加していたが、H27以降は徐々に減少した。

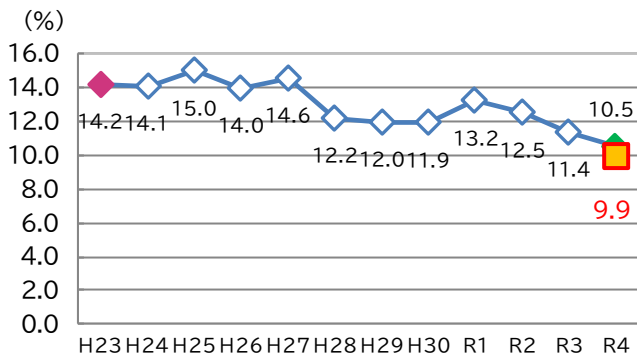
#### ■ 第2期計画における方向性

○禁煙支援体制の充実を図るためには、地域住民への喫煙防止や禁煙の推進及びCOPDの普及啓発を行うと共に、喫煙について気軽に相談でき、適切なアドバイスを受けられる窓口を薬局に設置し、禁煙希望者が禁煙できるよう地域の環境整備を行う。

○たばこ対策については「がん対策推進計画」と目標等を共有し、連携を図りながら取組をすすめる。

1(4)-1 成人の喫煙率 全体

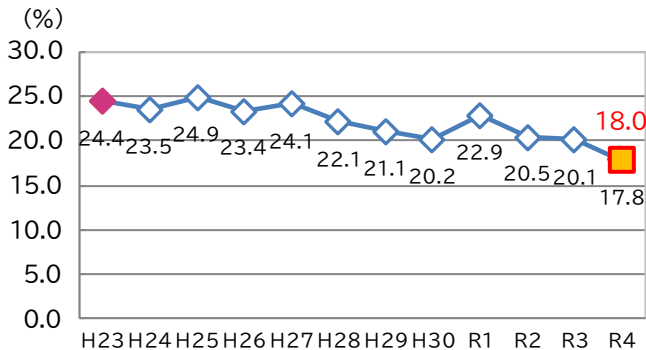
目標値	策定時	直近値	評価
9.9%	14.2%	10.5%	B



出典:なら健康長寿基礎調査

1(4)-1 成人の喫煙率 男性

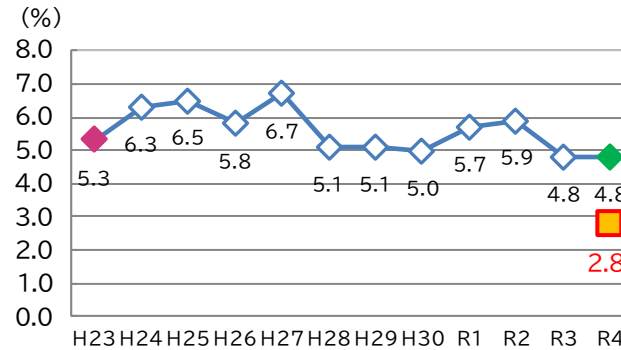
目標値	策定時	直近値	評価
18.0%	24.4%	17.8%	A



出典:なら健康長寿基礎調査

1(4)-1 成人の喫煙率 女性

目標値	策定時	直近値	評価
2.8%	5.3%	4.8%	C



出典:なら健康長寿基礎調査

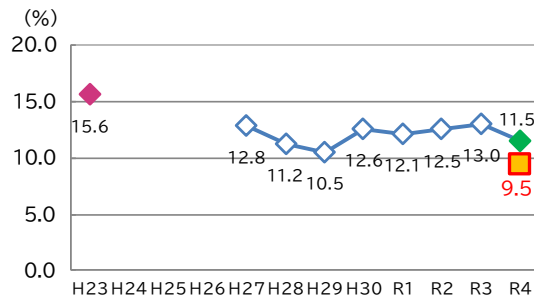
1. よりよい生活習慣をつくる

(5) 飲酒

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
1(5)-1	生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合 (1週当たりの純アルコール摂取量が男性280g以上・女性140g以上の人)	男性 女性	9.5% 4.9%	15.6% 11.7%	11.5% 5.5%	B B
1(5)-2	毎日飲酒をしている人の割合	男性 女性	20.3% 4.9%	27.9% 6.6%	23.6% 4.8%	B A
1(5)-3	妊婦の飲酒率		0.0%	2.9%	0.6%	B

1(5)-1 生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合 男性

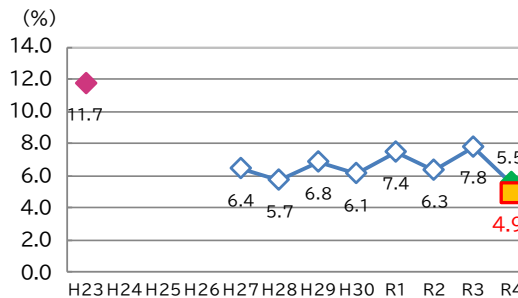
目標値	策定時	直近値	評価
9.5%	15.6%	11.5%	B



出典:なら健康長寿基礎調査

1(5)-1 生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合 女性

目標値	策定時	直近値	評価
4.9%	11.7%	5.5%	B



出典:なら健康長寿基礎調査

■評価

○生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合は、男女ともに減少した。

■第2期計画における方向性

○アルコール関連問題に関する正しい知識と適正飲酒を普及するため、「アルコール健康障害対策推進計画」と目標等を共有し、連携を図りながら取組をすすめる。

## 2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する

### (1) 健診・生活習慣病 ① 健診

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
2(1)①-1	特定健康診査実施率(40～74歳)		70.0%	25.1%	49.4%	B
2(1)①-2	過去1年間に内科的健康診断を受けた人の割合(20歳以上)		77.4%	70.4%	76.8%	B
2(1)①-3	特定保健指導実施率(40～74歳)		45.0%	14.2%	23.6%	B
2(1)①-4	健診後指導実施者の割合(20歳以上)		69.1%	62.8%	58.5%	D
2(1)①-5	特定保健指導対象者の減少率		25.0%	12.3% (中間評価)	10.6%	D
2(1)①-6	肥満者(BMI25以上)の割合 <再掲>	20～60歳代・男性 40～60歳代・女性	26.0% 14.0%	26.3% 14.1%	34.4% 17.0%	D D

#### ■ 評価

- 特定健康診査実施率及び特定保健指導実施率は、増加した。しかし、特定保健指導対象者の減少率は悪化した。
- 働き盛り世代の肥満者の割合は男女ともに増加した。(再掲)

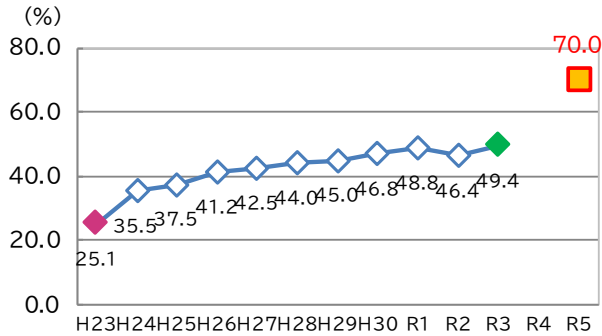
#### ■ 第2期計画における方向性

- 特定健康診査及び特定保健指導の実施率のさらなる向上のため、受診勧奨や健診実施体制整備、普及啓発を実施する。
- 生活習慣病の重症化予防にかかる医療機関受診勧奨及び保健指導の実施と質の向上を図る。
- 特定健診・特定保健指導の推進については、「医療費適正化計画」と目標等を共有し、連携を図りながら取組をすすめる。

# なら健康長寿基本計画 健康指標の評価

2(1)①-1 特定健康診査実施率(40～74歳)

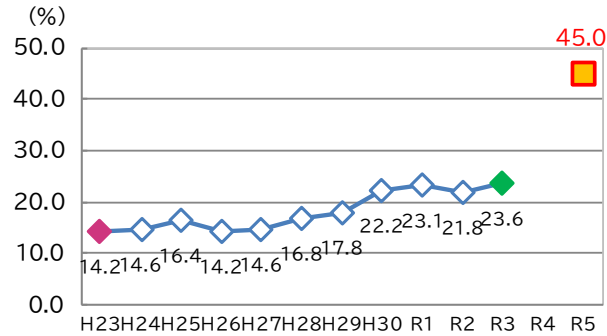
目標値	策定時	直近値	評価
70.0%	25.1%	49.4%	B



出典:厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ」  
(H23は市町村国保特定健康診査データ)

2(1)①-3 特定保健指導実施率(40～74歳)

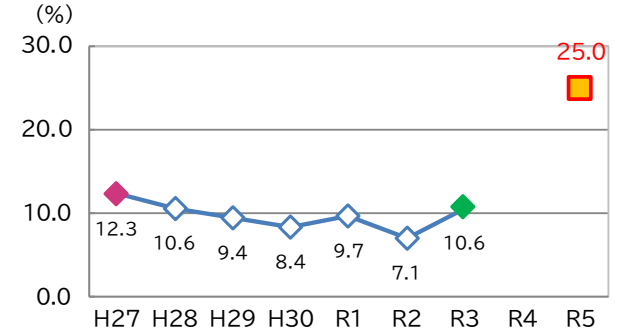
目標値	策定時	直近値	評価
45.0%	14.2%	23.6%	B



出典:厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ」  
(H23は市町村国保特定健康診査データ)

2(1)①-5 特定保健指導対象者の減少率

目標値	策定時	直近値	評価
25.0%	12.3%	10.6%	D



出典:厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況について」

2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する

(1) 健診・生活習慣病 ② 生活習慣病

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
2(1)②-1	糖尿病有病者の割合 (50歳代・HbA1c(NGSP値)6.5以上)	男性	現状維持	9.6%	10.2%	D
		女性	現状維持	3.8%	3.0%	A
2(1)②-2	糖尿病治療継続者の割合	男性	64.1%	63.5%	62.5%	C
		女性	62.9%	62.2%	59.9%	C
2(1)②-3	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合(50歳代・HbA1c(NGSP値)が8.0以上)		1.3%	1.4% (中間評価)	0.6%	A
2(1)②-4	糖尿病腎症による年間新規人工透析導入患者数		減少	204人	196人	C
2(1)②-5	脳卒中の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	26.1	39.3	—	E ※
		女性	16.0	20.7	—	E
2(1)②-6	心疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	66.2	81.4	—	E ※
		女性	35.2	48.6	—	E
2(1)②-7	急性心筋梗塞の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	9.5	13.1	—	E ※
		女性	3.7	6.8	—	E
2(1)②-8	血压要治療者の割合 (140/90以上者)(50歳代)	男性	23.2%	29.6%	27.8%	C
		女性	14.6%	19.8%	15.0%	B
2(1)②-9	脂質異常症要治療者の割合 (中性脂肪 300mg/dl 以上・HDLコレステロール 35mg/dl未満)(50歳代)	男性	7.8%	8.7%	8.1%	B
		女性	1.6%	1.8%	1.6%	A
2(1)②-10	慢性閉塞性肺疾患の年齢調整死亡率(人口10万対)	男性	6.7	10.6	—	E ※
		女性	0.5	1.0	—	E

※データ公表が令和5年12月以降となる見通し

2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する

(1) 健診・生活習慣病 ② 生活習慣病

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
2(1)②-11	COPDの認知度	内容知っている 言葉だけ知っている	80.0%	9.2% 29.7%	12.6% 29.9%	C
2(1)②-12	成人の喫煙率<再掲>	全体 男性 女性	9.9% 18.0% 2.8%	14.2% 24.4% 5.3%	10.5% 17.8% 4.8%	B A C
2(1)②-13	肺炎の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 女性	32.9 14.3	45.0 20.5	— —	E E ※
2(1)②-14	1日2回以上歯みがきを行い、毎年歯科医師による チェックを受けている人の割合(65歳以上)		41.9%	33.0%	46.1%	A
2(1)②-15	腎不全の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 女性	4.5 3.1	7.6 3.4	— —	E E ※
2(1)②-16	CKD要治療者の割合 (50歳代・eGFR50未満)	男性 女性	1.1% 0.5%	1.6% 0.6%	1.6% 1.0%	C D
2(1)②-17	新規透析導入患者数(実数)		減少	440人	346人	A
2(1)②-18	65歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 女性	165 87	215 115	— —	E E ※

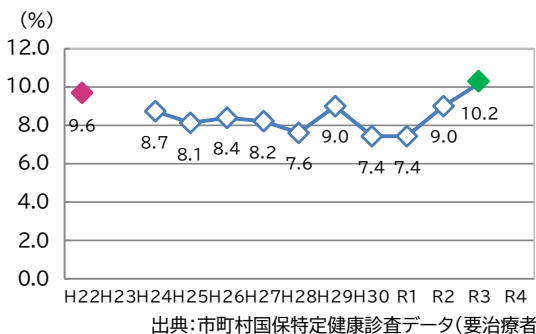
※データ公表が令和5年12月以降となる見通し

2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する

(1) 健診・生活習慣病 ②生活習慣病

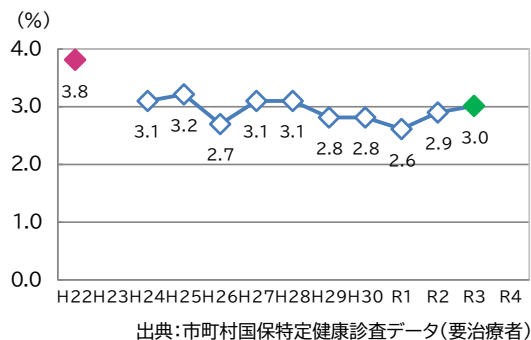
2(1)②-1 糖尿病有病者の割合(50歳代・HbA1c(NGSP値)6.5以上) 男性

目標値	策定時	直近値	評価
現状維持	9.6%	10.2%	D



2(1)②-1 糖尿病有病者の割合(50歳代・HbA1c(NGSP値)6.5以上) 女性

目標値	策定時	直近値	評価
現状維持	3.8%	3.0%	A



■評価

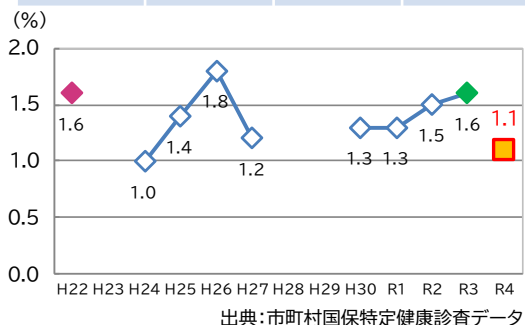
○糖尿病有病者の割合について、**男性は増加した。**

■第2期計画における方向性

○働き盛り世代の健康づくりの取組として、**職場の健康づくりを推進**する。従業員が健康であることは、企業の業績向上につながることから、「健康経営」の推進についても支援し、関係者と連携・協働した取組を推進する。

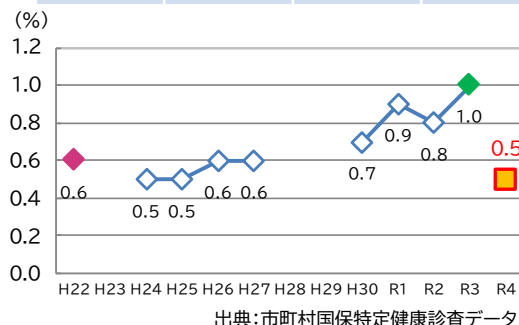
2(1)②-16 CKD要治療者(eGFR50未満)の割合 50歳代・男性

目標値	策定時	直近値	評価
1.1%	1.6%	1.6%	C



2(1)②-16 CKD要治療者(eGFR50未満)の割合 50歳代・女性

目標値	策定時	直近値	評価
0.5%	0.6%	1.0%	D



2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する

(2)がん

	指標名	目標値	策定時	直近値	評価
2(2)-1	がんの75歳未満年齢調整死亡率(10万人対)	52.8	80.0	62.4	B
2(2)-2	がん罹患率(全部位・人口10万対)	減少	367.3 (中間評価)	399.6	D
2(2)-3	がん検診の受診率	(40歳～69歳/胃がん) (40歳～69歳/大腸がん) (40歳～69歳/肺がん) (40歳～69歳/女性・乳がん) (20歳～69歳/女性・子宮がん)	50.0%	29.3% 42.1% 24.7% 42.8% 20.2% 44.8% 35.7% 45.1% 35.7% 42.5%	B B B B B
2(2)-4	がん検診で発見されたがんのうち早期がんの占める割合	(胃がん) (大腸がん) (肺がん) (乳がん) (子宮がん)	増加	44.2% 39.1% 27.3% 53.2% 48.1% 25.0% 21.1% 48.9% (中間評価) 9.1%	A A D C D
2(2)-5	がん検診要精検率	(40～74歳/胃がん) (40～74歳/大腸がん) (40～74歳/肺がん) (40～74歳/女性・乳がん) (20～74歳/女性・子宮がん)	11.1%以下 7.0%以下 3.0%以下 11.0%以下 1.4%以下	4.3% 5.9% 1.4% 9.0% 1.5% (中間評価) 5.6% 5.1% 1.3% 6.2% 1.3%	A A A A A
2(2)-6	がん検診精検受診率	(40～74歳/胃がん) (40～74歳/大腸がん) (40～74歳/肺がん) (40～74歳/乳がん) (20～74歳/子宮がん)	90%以上 90%以上 90%以上 90%以上 90%以上	70.4% 66.4% 85.9% 87.8% 85.2% 97.6% 61.8% 87.3%	A B B A B



2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する

(2)がん

	指標名	目標値	策定時	直近値	評価
2(2)-7	がん検診精検未受診率 (40～74歳/胃がん) (40～74歳/大腸がん) (40～74歳/肺がん) (40～74歳/女性・乳がん) (20～74歳/女性・子宮がん)	5%以下	8.8% 17.3% 5.9% 4.0% 11.5% (中間評価)	5.2% 13.3% 6.5% 0.9% 10.4%	B B D A C
2(2)-8	がん検診精検未把握率 (40～74歳/胃がん) (40～74歳/大腸がん) (40～74歳/肺がん) (40～74歳/女性・乳がん) (20～74歳/女性・子宮がん)	5%以下	5.9% 8.0% 4.3% 1.4% 6.8% (中間評価)	3.3% 8.3% 5.6% 1.5% 2.3%	A C D A A
2(2)-9	がん検診がん発見率 (40～74歳/胃がん) (40～74歳/大腸がん) (40～74歳/肺がん) (40～74歳/女性・乳がん) (20～74歳/女性・子宮がん)	0.11%以上 0.13%以上 0.03%以上 0.23%以上 0.05%以上	0.16% 0.30% 0.03% 0.42% 0.05% (中間評価)	0.19% 0.20% 0.02% 0.36% 0.04%	A A D A D
2(2)-10	がん検診陽性反応的中度 (40～74歳/胃がん) (40～74歳/大腸がん) (40～74歳/肺がん) (40～74歳/女性・乳がん) (20～74歳/女性・子宮がん)	1.0%以上 1.9%以上 1.3%以上 2.5%以上 4.0%以上	3.81% 5.09% 2.49% 4.60% 3.47% (中間評価)	3.3% 3.9% 1.2% 5.8% 2.8%	A A D A D
2(2)-11	成人の喫煙率<再掲>	全体 男性 女性	9.9% 18.0% 2.8%	14.2% 24.4% 5.3%	B A C

## 2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する

### (2)がん

#### ■評価

○がんの年齢調整死亡率は減少しているものの、がんの罹患率は増加した。

○がん検診受診率は増加した。

#### ■第2期計画における方向性

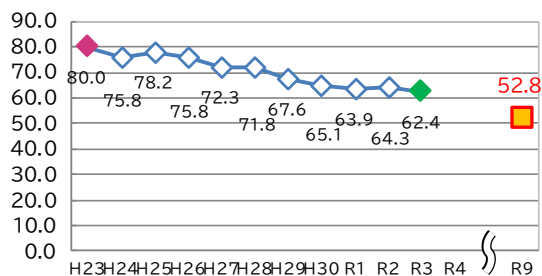
○がん検診の受診率向上のため、行政・地域・企業・団体等が協働して、がん検診受診啓発の情報発信を行う。

○がんの早期発見のため、質の高いがん検診を県民に提供できるよう、がん検診従事者の資質向上とがん検診の精度管理に取り組む。

○がん対策については、「がん対策推進計画」と目標等を共有し、連携を図りながら取組をすすめる。

2(2)-1 がんの75歳未満年齢調整死亡率  
(10万人対)

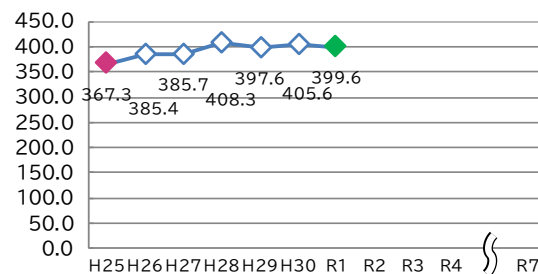
目標値	策定時	直近値	評価
52.8	80.0	62.4	B



出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(人口動態統計)

2(2)-2 がん罹患率 (全部位・人口10万対)

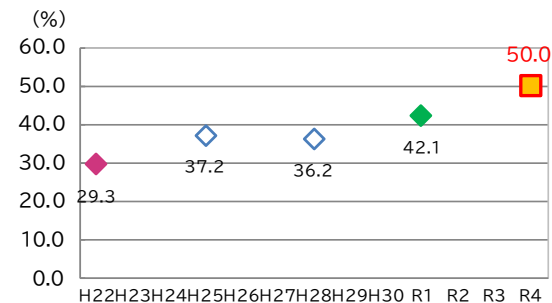
目標値	策定時	直近値	評価
減少	367.3	399.6	D



出典:平成27年以前 奈良県のがん登録  
平成28年以降 全国がん登録奈良県報告書

2(2)-3 がん検診の受診率  
(40歳～69歳/胃がん)

目標値	策定時	直近値	評価
50.0%	29.3%	42.1%	B

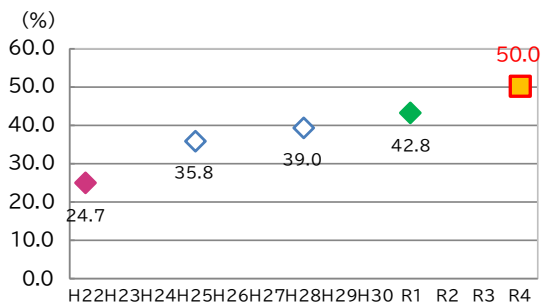


出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

# なら健康長寿基本計画 健康指標の評価

2(2)-3 がん検診の受診率  
(40歳～69歳/大腸がん)

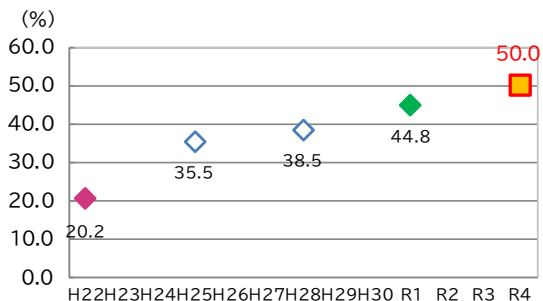
目標値	策定時	直近値	評価
50.0%	24.7%	42.8%	B



出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

2(2)-3 がん検診の受診率  
(40歳～69歳/肺がん)

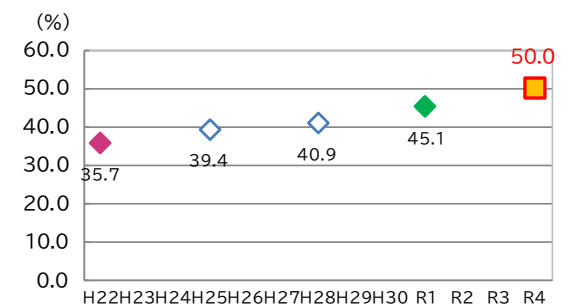
目標値	策定時	直近値	評価
50.0%	20.2%	44.8%	B



出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

2(2)-3 がん検診の受診率  
(40歳～69歳/女性・乳がん)

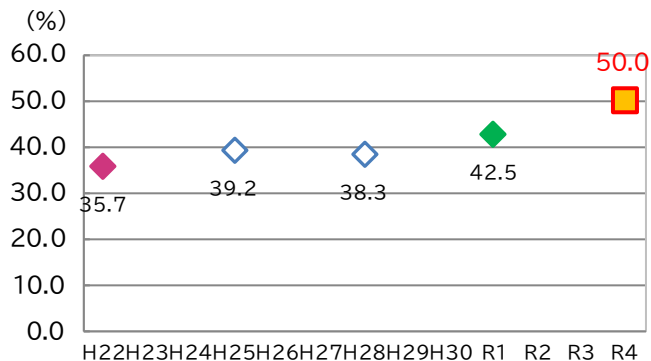
目標値	策定時	直近値	評価
50.0%	35.7%	45.1%	B



出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

2(2)-3 がん検診の受診率  
(20歳～69歳/女性・子宮がん)

目標値	策定時	直近値	評価
50.0%	35.7%	42.5%	B



出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する

(3) 歯・口腔の健康

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
2(3)-1	歯科医師による定期的なチェック(1年に1回)を受けている人の割合(20歳以上)	男性 女性	50.0%	33.0% 39.6%	45.9% 57.5%	B A
2(3)-2	むし歯(う蝕)の無い3歳児の割合が80%以上である市町村数		37市町村	14市町村	33市町村	B
2(3)-3	12歳児の平均むし歯(う蝕)本数が1本未満である市町村数		31市町村	17市町村	28市町村	B
2(3)-4	20歳代で歯肉に炎症所見がある人の割合		21.0%	27.1%	23.4%	B
2(3)-5	40歳で28本以上の自分の歯がある人の割合		81.5%	90.2%	80.5%	D
2(3)-6	40歳で進行した歯周炎を有する人の割合		30.0%	42.7%	51.2%	D
2(3)-7	60歳で24本以上の自分の歯がある人の割合		76.5%	67.4%	81.1%	A
2(3)-8	60歳代で咀嚼が良好な人の割合		71.2%	91.6%	70.7%	D
2(3)-9	80歳で20本以上の自分の歯がある人の割合		55.0%	43.3%	53.6%	B
2(3)-10	1日2回以上歯みがきを行い、毎年歯科医師によるチェックを受けている人の割合(65歳以上) <再掲>		41.9%	33.0%	46.1%	A

## 2. 生活習慣病の発症と重症化を予防する

### (3) 歯・口腔の健康

#### ■評価

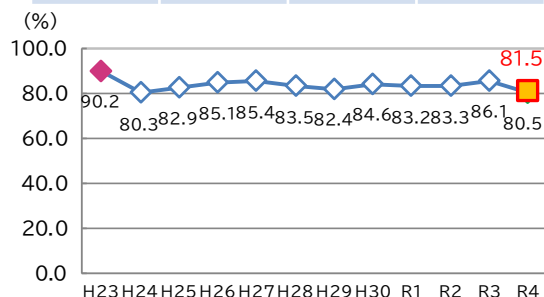
- 60歳で24本以上、80歳で20本以上、自分の歯がある人の割合が増加した。
- 40歳で28本以上の自分の歯がある人の割合が低下、また40歳で進行した歯肉炎を有する人の割合は増加した。
- 60歳代で咀嚼が良好な人の割合が減少した。

#### ■第2期計画における方向性

- 歯と口腔の健康づくりの推進のため、う蝕や歯周病を予防し、健康な口腔状態・口腔機能を維持することは全身の健康維持にもつながることから、定期的な歯科検診の受診促進と特に高齢者に対するオーラルフレイルの予防を推進する。
- 「歯と口腔の健康づくり計画」と目標等を共有し、連携を図りながら取組をすすめる。

2(3)-5 40歳で28本以上の自分の歯がある人の割合

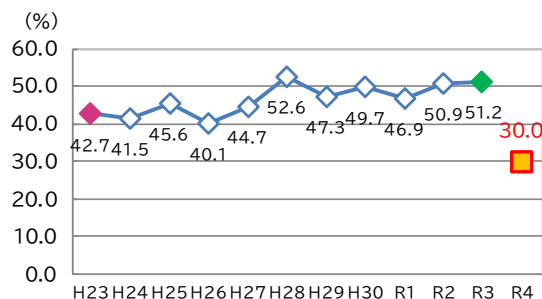
目標値	策定時	直近値	評価
81.5%	90.2%	80.5%	D



出典：なら健康長寿基礎調査

2(3)-6 40歳で進行した歯周炎を有する人の割合

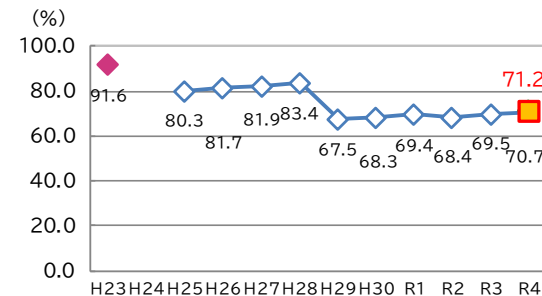
目標値	策定時	直近値	評価
30.0%	42.7%	51.2%	D



出典：歯周疾患検診実績報告

2(3)-8 60歳代で咀嚼が良好な人の割合

目標値	策定時	直近値	評価
71.2%	91.6%	70.7%	D



出典：なら健康長寿基礎調査(H23は県民健康・栄養調査)

### 3. 健康づくりがしやすいまちをつくる

	指標名		目標値	策定時	直近値	評価
3-1	近所で信頼して相談できる人がいる人の割合		55.0%	50.0% (中間評価)	46.0%	D
3-2	健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている人の割合		23.3%	15.9%	16.8%	C
3-3	地域活動参加率		54.8%	32.8%	42.2%	B
3-4	高齢者就業率		19.6%	17.8%	21.6%	A
3-5	住民運営の通いの場に取り組む市町村数 ※R2年度までの指標名は「地域づくりによる介護予防取組市町村数」としている		39市町村	10市町村	35市町村	B

#### ■評価

- 近所で信頼して相談できる人がいる人の割合は減少したが、**地域活動参加率は増加した。**
- 高齢者有業率は増加し、**住民運営の通いの場に取り組む市町村数においても増加した。**

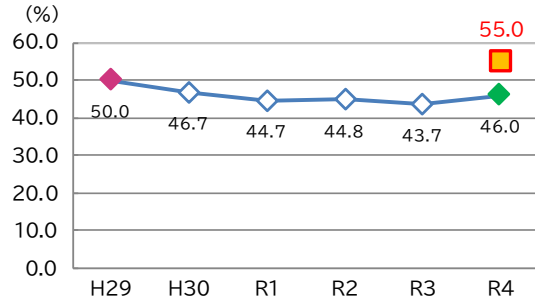
#### ■第2期計画における方向性

- 地域づくりによる社会参加の推進のため、全世代において、地域とのつながりをもつ機会を増加することが重要である。特に、**高齢者の健康づくりと生きがいづくりの推進**のため、高齢者の社会参加を促し、互いに助け合いながら生活を続けられる地域づくりを推進する。
- 「**高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画**」と目標等を共有し、連携を図りながら取組をすすめる。

# なら健康長寿基本計画 健康指標の評価

## 3-1 近所で信頼して相談できる人がいる人の割合

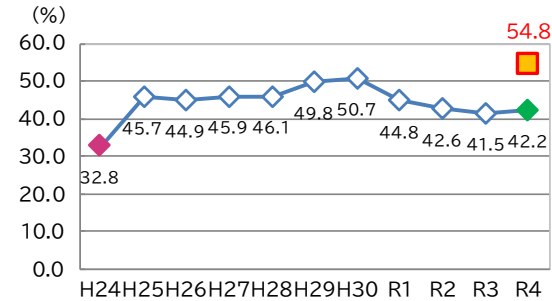
目標値	策定時	直近値	評価
55.0%	50.0%	46.0%	D



出典:なら健康長寿基礎調査

## 3-3 地域活動参加率

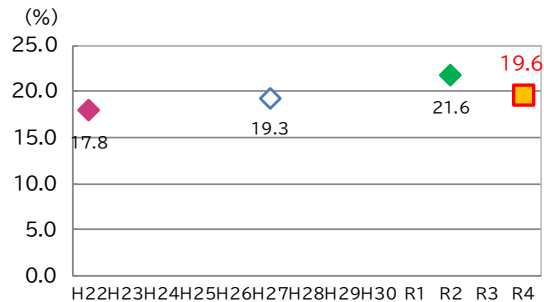
目標値	策定時	直近値	評価
54.8%	32.8%	42.2%	B



出典:なら健康長寿基礎調査

## 3-4 高齢者就業率

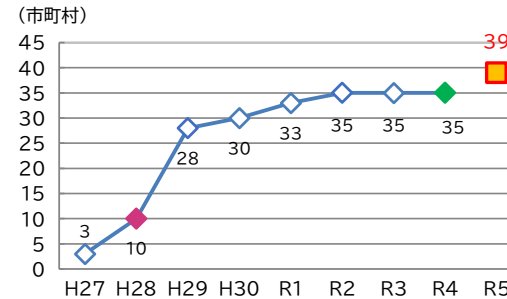
目標値	策定時	直近値	評価
19.6%	17.8%	21.6%	A



出典:総務省統計局「国勢調査」

## 3-5 住民運営の通いの場に取り組む市町村数

目標値	策定時	直近値	評価
39市町村	10市町村	35市町村	B



出典:地域包括ケア推進室調べ